

# エコードック

## エコードックのご案内

体の中の臓器を超音波で調べるエコー検査を中心に、採血検査なども組み合わせたセット検査となります。エコー検査は医師が直接行います。



## 検査コース

### 腹部エコードック

#### 腹部エコー＋血液検査（腫瘍マーカー）

\*腹部エコー検査とは、超音波を腹部に当てて検査します。痛みも被ばくもありません。腹部（主に肝臓、胆のう、腎臓等）を検査し、各臓器の腫瘍、脂肪肝、胆のうポリープ、胆石等の疾患の有無を調べます。

\*血液検査（腫瘍マーカー：CEA, CA19-9、AFP）とは、がんの種類によって特徴的な物質を血液で測定する検査です（こちらの腫瘍マーカーは主に消化器系を調べます）。がんの診断の補助や治療の効果をみることを目的に行います。（但し、検査値が正常値を超えても、必ず癌があるということはありません。また、正常値であっても癌が存在しないということでもありません。

### 乳腺エコードック

#### 乳腺エコー＋血液検査（腫瘍マーカー）

\*乳腺エコー検査とは、超音波を乳房に当てて検査します。痛みも被ばくもありません。乳腺の腫瘍や炎症、乳腺症などの有無を調べます

\*血液検査（腫瘍マーカー：CA15-3）とは、こちらの腫瘍マーカーは主に乳がんを調べます。（但し、検査値が正常値を超えても、必ず癌があるということはありません。また、正常値であっても癌が存在しないということでもありません。

### 消化器ドック

#### 腹部エコー＋ピロリ菌検査（血液検査）＋便潜血

\*ピロリ菌検査とは、血液検査（ピロリ菌抗体検査、ペプシノゲンⅠⅡで「ヘリコバクターピロリ菌」という細菌の有無を調べる検査です。国内の推定ピロリ菌感染者は約3500万人で50代以上が特に多くなっています。ピロリ菌に一度感染すると自然に消滅することはまれで、胃の中に住み続けます。ピロリ菌が胃に長く住み着いていると、炎症が持続して慢性胃炎の状態となりますが自覚症状がないことも少なくなくそのまま胃粘膜の障害が進行すると胃がんの発生リスクが高まります。実際、胃がんのほとんどはピロリ菌が原因と言われております。

\*便潜血検査とは、便に血液が含まれているかどうかを判断する検査です。食道や胃、腸といった消化管で炎症や潰瘍、腫瘍（ポリープ・がん）など生じた場合に、便に血が混じることがあります。便潜血はこのような消化管の病気の有無を調べます。

費用

8,000円

費用

8,000円

費用

12,000円

- ◆ 検査は予約制です。毎週月曜日 14:00～（診療所受付 又は 047-347-2231へ）
- ◆ 何らかの所見が疑われた場合には、専門病院へ紹介いたします（紹介状の費用は検査費に含まれます）

## 【エコードックを受診されます方へのご案内】

- ・予約日当日は、検査時間15分前には受付をお済ませください。問診票が未記載の場合は当日にご記載いただきます。
- ・検査結果は後日(2週間後以降)、医師よりご説明させていただきます。
- ・下記の各ドックの注意事項をご確認ください。

### 腹部エコードックをご予約の方へ

- ・朝食は9時までに済ませ、昼食はお控えください。  
お茶、お水の飲水は問題ありません。血圧等のお薬の服用は可能です。
- ・肥満などの体格によっては十分観察ができない場合もございます。あらかじめご了承下さい。

### 乳腺エコードックをご予約の方へ

- ・食事、飲水等の制限はございません。
- ・乳癌を見つけるためにはエコーのみでは十分とはいえません。マンモグラフィとの併用が本来は望ましいです。
- ・豊胸術後の方は、十分に観察ができないことがありますのでお申し出ください。

### 消化器エコードックをご予約の方へ

- ・朝食は9時までに済ませ、昼食はお控えください。  
(お茶、お水の飲水は問題ありません。血圧等のお薬の服用は可能です。
- ・肥満などの体格によっては十分観察ができない場合もございます。あらかじめご了承下さい。

※以下の方はピロリ菌検査は対象外です。

- ・すでに除菌に成功している方。
- ・腹痛など自覚症状のある方。
- ・胃酸分泌抑制剤薬を服用中または、2か月以内に服用していた方。
- ・腎不全(Cr 値が3mg/dℓ以上)の方